



第318号

2015年(平成27年)7月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL 06-6763-5652 FAX 06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページ URL
http://www.osaka-amt.or.jp/

お知らせ

平成27・28年度 大臨技役員担当一覧

5月28日(木)平成27年度定時総会にて下記役員が選任されました。次号8月号にてあいさつ文を掲載いたします。

代表理事 会 長 きつこう会多根総合病院 医療技術部 竹浦 久司		監事 柴 芳浩 柴 芳浩会計士補事務所 荒木 年夫 株式会社大阪血清微生物研究所
副 会 長 仁真会白鷺病院 検査技術科 吉本 勝美	副 会 長 関西医科大学附属滝井病院 臨床検査部 高田 厚照	
部 長 市立岸和田市民病院 中央検査部 杉山 昌晃	部 長 大阪府立成人病センター 臨床検査科 井戸田 篤	
理 事 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 久保田 芽里 ※	理 事 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 増田 詩織 ※	
部 長 生長会府中病院 診療技術部 酒井 正容	理 事 大阪市立医学部附属病院 中央臨床検査部 安保 浩二	
理 事 サイトサポート・インスティテュート株式会社 近畿オフィス 山田 真規子	部 長 育和会記念病院 中央検査部 田畑 泰弘	
理 事 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 久保田 芽里 ※	理 事 大阪労災病院 中央検査部 出野 憲由	
部 長 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之	理 事 大阪医科大学 購買・物流部 井口 健	
理 事 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 増田 詩織 ※	部 長 天理医療大学 医療学部 山西 八郎	
理 事 一般財団法人住友病院 診療技術部 岡本 秀雄	理 事 真美会中野こども病院 臨床検査科 梶 勝史	
※兼任	理 事 市立芦屋病院 臨床検査科 上田 一仁	
運天 政五郎	顧問	

第5回 大臨技北地区オープンセミナー

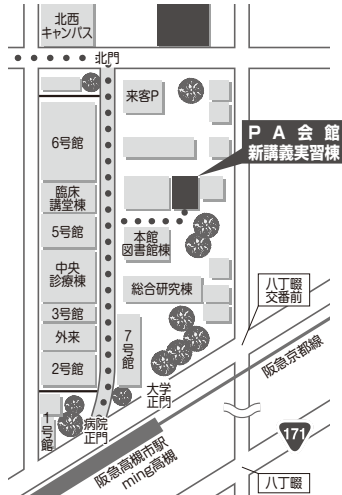
Theme 「口腔ケア最前線」-新発見!口はわざわい(病気)のもと-

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

口腔ケアとは、口腔の疾病予防、健康保持・増進、リハビリテーションによりQOLの向上をめざした科学であり技術です(日本口腔ケア学会WEBより)。誤嚥性肺炎の予防としては、広く知られています。ところが、近年、「口腔ケア」と全身疾患との関係が大きな注目を集めています。口腔細菌が、感染性心内膜炎、糖尿病、脳卒中、さらには認知症まで関与していることが解明されつつあります。医療スタッフとして、この口腔ケアと病気の新たな関係を知ることは非常に重要と考え、今回のセミナーを企画しました。

また、後半は、病理・細胞診領域で注目を集める口腔粘膜病変の症例から、実際の口腔領域の臨床をわかりやすく解説していただきます。ぜひこの機会に、他の医療職種の方々、他府県の方々も多数ご参加ください。

日 時 平成27年7月4日(土) 15:00~18:00
 会 場 大阪医科大学新講義実習棟(PA会館) 3階P302講堂
 対 象 医療職種(臨床検査技師、歯科衛生士、医師、看護師、薬剤師、放射線技師等)
 参加費 500円(一律)
 連絡先 北地区責任者 大阪医科大学病院 東山 智宣
 E-mail: tomohigashioamt@gmail.com



内容

- 「口腔ケアの重要性 -全身疾患との関連性-」
講師: サンスター株式会社 歯科衛生士 辻本 好恵
- 「大学病院における口腔ケアの実際」
講師: 大阪大学歯学部附属病院 看護部 看護師 加嶋 優貴
- 症例提示:
① 骨粗鬆症第一選択薬(ビスフォスフォネート)による顎骨壊死の症例
② 口腔扁平上皮癌の症例-血液検査・画像検査・病理細胞像-
講師: 大阪大学歯学部附属病院 検査部 歯科医師 東條 文昭

【会員証ご提示のお願い】

各種講習会、講演会等に参加の際は、受付にて大臨技会員証のご提示をお願いします。ご提示なき場合は、「非会員扱い」とさせていただきますのであらかじめご了承ください。

血液形態セミナー・シニア

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

日時 平成27年7月2日(木) 18:30~20:00

会場 大阪府済生会中津病院 南棟 2階講堂

参加費 会員(オブザーバー)600円
非会員(他府県会員含む)1,000円

※参加費はお釣りのいらぬようご準備ください。

※会場が変更になる場合があります。
変更がある場合のみ大阪府臨床検査技師会ホームページに
掲示いたします。前日に必ずホームページおよびメールの確
認をお願いいたします

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 稲田 孝
E-mail: 072-840-2641 (内線298)

情報組織部・地区事業部合同開催

新入会員研修会・会員交流会のご案内

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

新しく技師会へ入会されたみなさん、まだ入会していないけれど入会を検討しているあなた！
技師会のことをもう少し知ってみたいと思いませんか。参加資格は1回限りです。おまけに参加は無料です。
親しい友達を誘って、あるいは新しい友達や人脈を作りに参加してみませんか。

会員交流会は、新入会員はもちろんのこと、会員・賛助会員の方もふるってご参加ください。
会員交流会からの参加も歓迎します。ワイワイ・ガヤガヤと楽しい時間を上海時間(シャンハイタイム)で！

Theme 『新人技師への期待と、会員相互の親睦を深める』

日時 平成27年7月25日(土) 14:00~18:00
(受付13:30~)

会場 大阪市立生涯学習センター(難波市民学習センター)
(大阪市浪速区湊町1丁目4番1号 OCATビル4階)
地下鉄御堂筋線・四つ橋線・千日前線「なんば」駅下車、「JR難波」駅上
TEL. 06-6643-7010

対象 新入会員(1年以内に入会した方)及び
入会を検討している技師(新入賛助会員もOKです)
会員交流会参加技師

参加費 新入会員研修会:無料
会員交流会:新入会員は500円、その他会員は3,000円

連絡先 医療法人讃和会 友愛会病院 診療技術部 近藤 進平
E-mail: s-kondou@sanwakai.jp
F a x : 06-4701-4316

申込み FAX(下記申込用紙に記入)またはE-mail(下記①~⑧を
記入)にて申し込んでください。
募集者数50名(先着順、新入会員研修会・会員交流会共通です)
締切り 平成27年7月16日(木)

内容 第1部(14:00~16:00)
1. 『公益社団法人大阪府臨床検査技師会の紹介』
【講師】市立堺病院 是永 愛
2. 『大臨技学術部について』
【講師】関西医科大学附属滝井病院 高田 厚照
3. 『いつまでもチャレンジ精神を忘れずに！！』
【講師】大阪医科大学 井口 健
第2部(16:00~18:00)
会員交流会 OCATビル5階
上海時間(シャンハイタイム)



新入会員研修会・会員交流会共通参加申込用紙

送信先 FAX:06-4701-4316

① 氏名	フリガナ		
② 勤務先		③ 部署	
④ 主な担当業務			
⑤ 連絡先	電話番号		
	メールアドレス	@	
⑥ 大臨技会員番号		(不明または未入会の方は空欄で) ・ 申請中	
⑦ 新入会員研修会	参加する	参加しない	(いずれかに○をして下さい。)
⑧ 会員交流会	参加する	参加しない	(いずれかに○をして下さい。)

第7回 京阪神尿沈渣実習with穿刺液(大阪)

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

今年も京阪神尿沈渣実習With穿刺液を行います。日ごろ、尿沈渣がよく分からない、穿刺液の細胞が良く分からない？ 髄液細胞の見方は？など些細な疑問にお答えできるような実習の機会にしたいと考えております。

また今回は2つのコースを用意しました。Aコースは基本的な成分の鑑別をマスターするための初級者を対象としたコース、Bコースは尿沈渣、穿刺液検査から考えられる病態について、実際の標本を鏡検して、何を報告するべきなのか？どう検査を進めていくのか？を皆で考えて学ぶコースです。是非この機会に日頃の疑問を解消し、色々なことを学んでいただけたらと思います。皆様の多数ご参加をお待ちしております。

- 日時** 平成27年7月26日(日) 9:00~17:30 (受付8:30~)
- 会場** 大阪医療技術学園専門学校
- 受講資格** 大阪府(大臨技)、京都府(京臨技)、兵庫県(兵臨技)、滋賀県(滋臨技)の技師会会員
※日臨技のみの会員、上記以外の地臨技会員は非会員扱いとなります。
- 受講料** 大臨技、京臨技、兵臨技、滋臨技技師会会員6,000円
非会員12,000円
- 定員** 80名(A:初級コース B:中級コース 各40名)
※定員になり次第、締め切りです
- 主催** 大阪府臨床検査技師会 一般検査部門
- 共催** 京都府臨床検査技師会 一般検査分野
兵庫県臨床検査技師会 一般検査研究班
滋賀県臨床検査技師会 臨床一般検査部門
アークレイマーケティング株式会社

申込み受付期間 平成27年7月1日(水)~(※定員になり次第終了します)
※上記期日前に到着したメールは無効とさせていただきますのでご注意ください。

申込み方法 Eメールにて件名を「京阪神尿沈渣実習申込み」とし、下記の内容をきれいに記入し、送信ください。
記入漏れがある場合は受講できないことがありますのでご注意ください。

メールアドレス keihanshin.ippan@gmail.com

記載内容

- ① 希望受講コース(AコースもしくはBコース)
- ② 氏名 ③ 所属施設名 ④ 所属施設の住所
- ⑤ 施設の電話番号
- ⑥ 所属技師会名(各地臨技・日臨技など)
- ※ 重複会員の場合はすべてご記載ください
例)大臨技・日臨技会員
- ⑦ 技師会会員番号 ⑧ メールアドレス
- ⑨ 一般検査の経験年数 ⑩ 領収書の要否

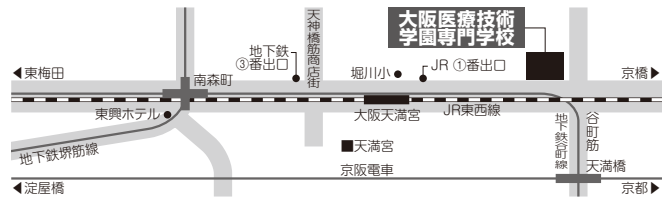
申し込みに関する注意事項

- ・お申し込み後、土日を除き2~3日中に確認メールをお送りいたします。
- ・携帯電話のメールによる申込みは基本的に不可とします。ただしパソコンからのEメール(Gmail)を受信できる場合のみ可能とします。
- ・お申込みは1メールにつき1名とします。
- ・定員に達した場合には参加をお断りする場合がございます。ご了承ください。
- ・原則1施設1名とします。ただし、定員に余裕がある場合のみ複数名での受講を可能とします。施設内で複数名受講希望の場合は、必ず優先順位をご記載ください。
- ・電話、FAX、郵送での申込みは「申込み無効」とします。必ず上記アドレス宛にEメールにてお申込みください。

研修会に関する問い合わせ先

(申込みメールアドレスではありません。ご注意ください。)

大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希
E-mail: (masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp)
(業務の都合上、E-mailにてお問い合わせください)



プログラム

8:30~ 受付開始
9:00~12:00 午前の部

Aコース
講義
1. 尿沈渣の基礎
① 血球類 (大阪大 堀田真希)
② 上皮細胞類 (神戸中央 石川正美)
③ 円柱類 (大阪大 小林涉)
④ 異型細胞類 (大阪市大 滝沢恵津子)
2. 穿刺液・髄液(京都桂 小山賢)

Bコース
鏡検実習
● 尿沈渣15症例
● 穿刺液標本作成実習
● 髄液・穿刺液15症例
2. 症例検討(前半)
● 髄液・穿刺液10症例
● 尿沈渣10症例
実習担当講師 一般検査部門員(京都・大阪・兵庫・滋賀)

12:20~13:05 ランチョンセミナー(アークレイマーケティング株式会社)

13:20~17:30 午後の部

Aコース
鏡検実習
● 尿沈渣24症例
● 穿刺液標本作成実習
● 髄液・穿刺液30症例
実習担当講師 一般検査部門員(京都・大阪・兵庫・滋賀)

Bコース
講義・症例検討 (グループディスカッション形式)
2. 症例検討(後半)
● 髄液・穿刺液10症例
● 尿沈渣10症例
3. グループディスカッション
4. 講義
① 尿沈渣症例検討 (大阪大 堀田真希)
② 髄液・穿刺液症例検討 (東近江 佐伯仁志)

「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」 開催日延期のお知らせ

8月22日(土)、23日(日)に開催を予定しておりました『検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会』は、演者手配等の都合により**9月26日(土)、27日(日)**に延期となりましたのでお知らせします。カリキュラム、募集要項等については8月号大臨技ニュースおよび、ホームページにて掲載予定です。

学術部 一般検査部門 からのお知らせ

一般検査基礎講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨床生涯教育点数

本研修会は一般検査の基礎的内容を中心に学ぶことを目的としております。一般検査を始められた方からベテラン技師まで、幅広く学べる内容を考えております。第5回目は尿沈渣検査法④としまして「異型細胞類」について学びます。ルーチンにおいて非常に判定に苦慮する場面がありますが、一度ここで整理してみましょう！第6回目は「髄液検査法」について学びます。施設によって検体数が非常に大きく変わる分野ですが、髄液検査を実施するための基礎知識の習得と髄膜炎の治療について学びましょう！皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第5回 尿沈渣検査法④異型細胞類

日時 平成27年7月8日(水) 18:30~20:30

会場 クレオ大阪中央 セミナーホール

内容 「異型細胞を鑑別するために見逃してはならないポイントとは？」
講師: 京都市立病院 臨床検査技術科 川辺 民昭

第6回 髄液検査法

日時 平成27年7月22日(水) 18:30~20:30

会場 クレオ大阪中央 セミナーホール

内容 1. 「髄液検査の基礎を学ぼう！」
講師: 京都桂病院 検査科 仲間 美乃
2. 「髄膜炎の考え方」
講師: 市立吹田市民病院 中央検査部 佐々木 正義

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希
E-mail: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp



学術部 生理検査部門 からのお知らせ

生理検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨床生涯教育点数

日本呼吸器学会の報告では日本国内のCOPD(慢性閉塞性肺疾患)患者は40歳以上の人口の8.6%、約530万人が存在すると報告されています。また、日本国内の死亡原因の9位(男性は7位)であり、喫煙習慣を背景に中高年に発症する生活習慣病といえます。

呼吸機能検査は、COPDおよびその他の肺疾患におけるスクリーニング、経過観察、治療効果判定などにかかせない検査となります。しかし呼吸機能検査は我々技師の技量により大きくデータが変わってしまう検査でもあります。いかに良好な検査データを得るか、この検査数値は妥当な値なのか、我々検査技師の知識や技量が重要になってきます。

今回の定期講習会では医仁会武田総合病院の松田浩明技師をお招きし、スパイロメトリーを中心に標準的な手技からデータの見方・考え方までをわかりやすく解説していただきます。皆様、ふるってご参加ください。

Theme 「呼吸機能検査 ~ 妥当な検査結果を報告するためのポイント ~」

講師 医仁会武田総合病院 松田 浩明

日時 平成27年7月16日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
(マップ:3ページ参照)

定員 100名(座席数)
※満員の際は入場をお断りする場合があります。

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com

心エコー実技研修会のお知らせ

第12回心エコー実技研修会は、10月11日・12日開催決定!
詳細は大臨技臨床検査技師会HPに8月上旬アップします。

「第6回 血管エコー実技研修会」のご案内

例年、ご好評をいただいております血管エコー実技研修会を今年も開催いたします。本実技講習会は、受講者の皆様に少しでも長くプローブを持っていただけること、また血管エコーの様々な領域を選択していただけることなど、どこにも無い大臨技にしかできない実技講習会を目指して取り組んで参りました。今回の第6回目は、さらにパワーアップした内容を企画いたしました。

受講コースとして、昨年同様に①実技&講義コース、②実技集中コース、③講義集中コースと、受講者の皆様のニーズに合わせた3コースを設けました。今年度はさらに、昨年好評でした実技集中コースを、徹底コースと銘打って頸動脈徹底、下肢静脈徹底と2つのコースに分けて行う事としました。一日中その領域の実技をやりきれぬ充実した実技集中になるとと思います。

また、講義では昨年同様好評でした選択制を採用しており、受講者の皆様の聞きたい講義を聴講することができます。

明日から仕事で使える講習会です、これから血管エコーを勉強しようと思っっている方、自施設に指導者がいない方、日常の検査にお困りの方、さらなるスキルアップを目指したい方など、皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成27年8月9日(日) 9:10~17:30
会場 大阪府医師協同組合本部 【地図】<http://omca.or.jp/kumiai/accessmap.html>
 〒542-8580 大阪市中央区上本町西3丁目1番5号

	時間	実技&講義コース		実技集中コース (頸動脈徹底)	実技集中コース (下肢静脈徹底)	講義集中コース
		Aグループ	Bグループ			
内容	9:10~9:25	受付		受付		受付
	9:25~9:30 (5分)	開会・オリエンテーション		開会・オリエンテーション		開会・オリエンテーション
	9:30~10:00 (30分)	講義①「血管エコー領域に役立つ身体所見」もしくは講義②「血管エコー領域に必要な基礎知識と装置セッティング」から選択				
	10:00~10:10 (10分)	移動・休憩		移動・休憩		移動・休憩
	10:10~10:55 (45分)	実技講習① 4名/1台 (90分)	講義③ 「下肢静脈DVTエコー」	講義⑤ 「血圧脈波検査」	実技講習① 5名/1台 (90分)	講義③④ or 講義⑤⑥ から選択
	10:55~11:40 (45分)		講義④ 「下肢静脈Varixエコー」	講義⑥ 「下肢動脈エコー」		
	11:40~12:30 (50分)	ランチタイム		ランチタイム		ランチタイム
	12:30~13:15 (45分)	講義③ 「下肢静脈DVTエコー」	講義⑤ 「血圧脈波検査」	実技講習② 4名/1台 (90分)	実技講習① 5名/1台 (90分)	講義③④ or 講義⑤⑥ から選択
	13:15~14:00 (50分)	講義④ 「下肢静脈Varixエコー」	講義⑥ 「下肢動脈エコー」			
	14:00~14:10 (10分)	移動・休憩		移動・休憩		移動・休憩
	14:10~14:55 (45分)	実技講習③ 4名/1台 (90分)	講義⑦ 「頸動脈エコー」	講義⑨ 「腎動脈エコー」	実技講習① 5名/1台 (90分)	講義⑦⑧ or 講義⑨⑩ から選択
	14:55~15:40 (45分)		講義⑧ 「上肢血管エコー」	講義⑩ 「大血管エコー」		
	15:40~15:50 (10分)	移動・休憩		移動・休憩		移動・休憩
	15:50~16:35 (45分)	講義⑦ 「頸動脈エコー」	講義⑨ 「腎動脈エコー」	実技講習④ 4名/1台 (90分)	実技講習① 5名/1台 (90分)	講義⑦⑧ or 講義⑨⑩ から選択
	16:35~17:20 (45分)	講義⑧ 「上肢血管エコー」	講義⑩ 「大血管エコー」			
	17:20~	閉会・解散		閉会・解散		閉会・解散
コース概要	実技&講義コース 実技集中コース 講義集中コース	実技2回と講義を聴講することができるコースです。実技は4名/台でしっかり実技や勉強できます。実技のみを勉強するコースで5名/台で行います。コースは、頸動脈徹底コースと下肢静脈徹底コースの2コースあります。講義のみのコースで実技は受講できませんが、ほとんどの講義を聴講できます。				
講義概要	講義①身体所見 講義②血管エコー全般 講義③下肢静脈DVTエコー 講義④下肢静脈Varixエコー 講義⑤血圧脈波検査 講義⑥下肢動脈エコー 講義⑦頸動脈エコー 講義⑧上肢血管エコー 講義⑨腎動脈エコー 講義⑩大血管エコー	血管エコー領域全般についての役立つ身体所見について知っていただき、検査に役立てることができます。血管エコー領域全般についての必要な基礎知識と装置のセッティング方法や困った時の裏技を伝授します。下肢静脈の解剖から検査の進め方など分かり易く解説します。Varixエコー検査の評価方法を中心に解説し、最近増えてきているレーザー治療におけるエコー検査の役割についても解説します。閉塞性動脈硬化症のスクリーニング検査に用いられる脈波検査の判読方法と下肢動脈エコーへの活用術をレクチャーします。下肢動脈エコーにおけるスクリーニング検査からPTA治療症例まで、症例を提示しながらレクチャーします。頸動脈エコーの基礎から臨床まで、症例を交えて解説します。また脳梗塞の塞栓源検索の方法もレクチャーします。バスキュラーアクセス(VA)の評価方法やトラブルの原因検査について解説するほか、VA以外の上肢血管疾患についてもレクチャーします。腎動脈エコーを基礎から分かり易く解説します。また描出困難な時の対処方法もレクチャーします。大動脈瘤や解離など大血管疾患を中心にエコー独自の特性を生かした検査の進め方や報告書の書き方をレクチャーします。				
募集人員	120名					
参加資格	臨床検査技師、医師、放射線技師、他、医療従事者で血管エコーを勉強したい方ならどなたでも参加できます。					
参加費	会員12,000円・非会員15,000円(テキスト代、昼食代込み) *会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属している技師 非会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属していない技師および他職種の方(大阪府以外の他府県技師会の会員は非会員となります)					
応募期間	平成27年7月1日(水)~平成27年7月10日(金) 7月1日以前の申込みに関しては受付いたしません					
申込み要項	以下の項目を全て記入の上、メールにて下記アドレスへ申し込みください 1.希望コース2.氏名3.カナ氏名4.年齢5.性別6.職種7.施設名8.施設住所・電話番号9.緊急時連絡用に携帯mailアドレス10.所属技師会&会員番号11.希望実技(実技&講義コースの方のみ2つ選択)12.経験年数とあなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です。)					
注意	①11.の希望実技は以下の中から2つ選択してください。 頸動脈、経頭蓋、腎動脈、下肢動脈、下肢静脈(DVT)、下肢静脈(Varix)、上肢血管(バスキュラーアクセスを含む) 同一検査を2回希望されても構いません ②12.に関してはあなたが受講希望された領域でご自身の事をお答えください。 ③実技&講義コースの方のAグループ、Bグループの希望はお受けできません。ご了承ください。 ④講義の③④、⑤⑥、⑦⑧、⑨⑩はそれぞれセットで聴講してください。(ex.講義③を聴講してから⑥を聴講できません) ⑤希望の実技項目やコースの人数によっては、ご希望に添えない場合があります。(ご相談して調整いたします)					
申込み先	seiribukai@gmail.com (メールアドレスが迷惑メール対応のため、以前と変更になっています。ご注意ください。) 1メール1名でお願いします。(同じメールアドレスを数回利用するのは可能です) 返信は原則申込みメールアドレスにさせていただきます。 申込み後3日以内に返信メールがない場合下記問い合わせ先に早急に連絡をお願いします。					
主催	大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門 問合せ先:西宮渡辺心臓血管センター 川崎 俊博 (kawasaki4552@gmail.com)					

学術部 臨床化学検査部門 からのお知らせ

臨床化学検査部門 講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「自動分析の基礎 反応編 ～装置の中では何が起きているの?～」

現在、臨床化学は自動分析技術の向上により、誰でも同じ結果を報告することができるようになりました。しかし、時には間違えた結果を出してしまうことがあり、臨床検査技師にはそのデータが正常に測定されたものなのかを見抜くことが求められています。

5月は装置メーカーよりハード面でのお話していただきましたが、今回は試薬メーカー3社より試薬の特性などソフト面のお話をしていただき、様々な測定方法の基礎的な原理を学び、異常反応を理解する足がかりになればと思います。臨床化学検査歴の浅い方、今までなんとなく検査をしていた方、一緒に分析の中を覗いてみませんか？

日時 平成27年7月9日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 岸和田徳洲会病院 山中 良之
E-mail: Yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp

1 「比色分析の基礎」

講師：和光純薬工業株式会社 長尾 健次

2 「電極法の基礎」

講師：株式会社エイアンドティー 加藤 龍二

3 「ドライケミストリーの基礎」

講師：オーソ・クリニカル・ダイアグノティクス株式会社
東 知佳

渉外部 からのお知らせ

平成27年度 大臨技 手話講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「医療現場に必要な手話」 講師 会社の保健室 保健室長 徳永 京子

手話講演会は 患者さんにやさしい病院づくり を目的に開催しています。みなさん、検査室に聴覚障害者の方が来られたことがありますか？

今回 医療現場で、聴覚障害者の方がどのように困っているかを徳永先生に紹介していただきます。それにあわせて、その場面で使う手話を教えていただきます。多数のご参加をお待ちしています。

なお、当日は会場校の学生も参加する予定です。

日時 平成27年7月11日(土) 14:00~16:00

会場 大阪行岡医療専門学校長柄校

参加費 無料

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp

平成27年度 第1回 献血推進活動 (通算44回)



日時 平成27年8月8日(土) 10:00~16:30

会場 難波グリーンガーデン・まいどなんば献血ルーム

～ これだけ科学が進歩していても 未だ 血液をつくることができない ～

学術部 緊急検査部門からののお知らせ

第2回 緊急検査部門講演会



評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「勇気のOne push 生命を救えます」

第2回緊急検査部門定期公演会はBLSを取りあげたいと思います。

一度、受講したから・・・じゃなくて、2年に1回は再受講を行い正しいBLSを学ぶことを推奨されています。

あなたは、いつ受講されましたか？ “勇気のOne push” 救える命があります。楽しく学びましょう。

日時 平成27年8月29日(土) 14:30~16:30

会場 未定

連絡先 大阪府立中河内救命救急センター 津田 喜裕
E-mail: nmcam-lb2@nmcam.jp
T E L : 06-6785-6166 (内線8556)

微生物検査部門 基礎講座&実技講習会

7月の基礎実技編に関する変更のお知らせ
共催として日本ベクトン・ディッキンソン株式会社にご協力いただけることとなりました。

細菌検査の分野においてはまだまだ手作業の部分が多く、誤った器具の操作方法は自分だけでなく、共に働くスタッフにも感染の危険性を高めてしまいます。また、自動分析装置や簡便なキットが増えたと言っても、その検査結果を正しいものとして臨床に返すには、我々検査技師が判断しなければなりません。

基礎講座実技編は、微生物(細菌)検査の3本柱である塗抹・培養・感受性検査に必要な基礎技術の習得を目的として、基本操作を中心に、日常の検査業務の流れに沿った形で進めていきます。

Theme 微生物検査部門 基礎講座&実技講習会

日時 平成26年7月18(土) 9:00~17:00
(グラム染色のみの参加も可能です)
平成26年7月19(日) 9:00~17:00
平成26年7月20(月) 9:00~15:30

会場 大阪医療技術学園専門学校

共催 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

参加費 会員10,000円 非会員15,000円
グラム染色のみ参加 一律6,000円

*すでに申込み期間は、終了しておりますが参加希望の方は、下記にお問合わせください。

連絡先 大手前病院 臨床検査技術部 志村 敏史
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-34
E-mail: sa_shimura@yahoo.co.jp

近畿支部 微生物部門 合同研修会

昨年度と同様に、下記日程にて近畿の各府県技師会による合同の講習会を開催いたします。ルーチンワークにおける基礎検討の報告、研究目的を主とした検討データの発表などを中心に日常微生物検査に従事されている技師の先生方にご講演いただきます。

今後の自施設においての業務内容の検討等に役立つ内容になっておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

注 本研修会及び研修会後の懇親会いずれも、**事前申込み制**となっております。
当日受付は、実施しておりませんので予めご了承ください。

日時 平成27年8月29日(土) 10:00~17:00

会場 住友病院 14階講堂

参加費 500円
*日臨技または各府県技師会会員証をお持ちください。

申込み方法 氏名、所属施設名、施設住所、施設電話番号、技師会会員番号、懇親会の参加の有無(事前申込み制)を明記のうえ、下記アドレスにお申込みください。
申込み先: y.ichimura.orc@gmail.com
問合わせ先: 06-6774-5111 (内線 2738)
大阪赤十字病院 臨床検査科部 微生物検査室
市村 佳彦
*申込みは、メール(携帯不可)にてお願いいたします。
受付後、確認メールを送らせていただきます。
尚、お申込み後、5日以内に返信メールがない場合は、お電話にてお問い合わせください。

受付期間 7月31日(金)までとなっております。
また、キャンセルの連絡は、8月10日までお願いいたします。

プログラム

10:00~12:00 一般演題(第一部)

司会 神戸大学医学部附属病院 中村 竜也

1. 「肺炎球菌の薬剤感受性とワクチン接種による血清型の変遷」
近畿大学医学部附属病院 中央検査部 戸田 宏文

2. 「当院で検出された口腔内連鎖球菌の解析」

奈良県立医科大学附属病院 中央検査部 李 相太

3. 「C. difficile選択培地の比較検討」

滋賀医科大学附属病院 検査部 木下 愛

4. 「疥癬のアウトブレイクを経験して」

和歌山県立医科大学附属病院 中央検査部 西野 由貴

12:15~13:50 ランチョンセミナー

司会 神戸大学医学部附属病院 中村 竜也

「グラム染色から読み解く感染症の病態 ~続報・新情報を交えて~」

公立玉名中央病院 診療技術部 副部長 永田 邦昭

14:00~16:00 一般演題(第二部)

司会 住友病院 検査部 幸福 知己

5. 「Carba NPテスト導入について」

京都大学医学部附属病院 検査部 金橋 徹

6. 「CREの検出と制御の実際 海外からの持ち込み事例を経験して」

名古屋第二赤十字病院 医療技術部 検査病理科 原 祐樹

7. 「福井県のサーベランスにおける血液培養の実態と、血液培養の検討について」

福井赤十字病院 検査部 米倉 久剛

8. 「Nocardia属の同定と薬剤感受性について」

神戸大学医学部附属病院 検査部 大沼 健一郎

16:00~16:50 総合討論

第27回 糖尿病療養指導士講演会

Theme 知っておこう！新たな血糖降下薬の登場と検査値への影響

この数年の間に多くの糖尿病治療薬が開発されました。どのような患者にどの薬が適しているか、療養指導をするうえで注意すべき点は何か、また検査値にはどのような影響があるのかなどを学びたいと思います。ぜひ、多くの方の参加をお待ちしております。

日時 平成27年7月20日(月祝) 8:50~12:30
(受付8:30~)

会場 大阪大学中之島センター 10階ホール

参加費 500円(一律)

共催 テルモ株式会社

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
E-mail: ariko0219@gmail.com



8:50~9:00	開会挨拶 大阪府臨床検査技師会 会長 竹浦 久司
9:00~10:30	講演1部 1. 「当院におけるチーム医療への検査技師の関わり方」 講師: 関西電力病院 臨床検査技師 坂口 健治 2. 「副作用からみた糖尿病治療薬」 講師: 大阪警察病院 薬剤部長 山本 克己
10:30~10:50	糖尿病関連商品の紹介 「血糖測定関連機器のご紹介」テルモ株式会社
10:50~11:00	休憩
11:00~12:30	講演2部 「腎機能からみた糖尿病治療薬」 講師: 大阪市立大学大学院 代謝内分泌病態内科学 講師 森 克仁

本研修会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として
 <第2群>糖尿病療養指導研修 1単位(申請中)あるいは、
 <第1群>自己の医療職研修単位(臨床検査技師のみ) 1単位
 どちらか一方で認定申請可能です。

【お詫び】
 6月号予告にてテーマを「知っておこう！新たな血糖効果薬の登場と検査値への影響」としてご案内しておりましたが、正しくは「知っておこう！新たな血糖降下薬の登場と検査値への影響」です。

平成27年度 日臨技近畿支部指定輸血研修会

Theme 輸血検査の初級者への指導技術の標準化に向けて

輸血検査技術の標準化を図るには、輸血検査の初級者に対する指導方法を統一化することが大切です。このたび日本輸血・細胞治療学会との共催で3月に開催された「輸血テクニカルセミナー2014」での講習会の内容に従い、支部指定講習会を滋賀県臨床検査技師会 輸血細胞治療部門の担当で開催することとなりました。1日目は講演4題、2日目は実技講習を行います。申込み方法等詳細は以下のアドレスをご覧ください。皆様の参加をお待ちしています。

滋賀県臨床検査技師会ホームページ内

<http://www.samt.jp/yoteipdf/2015kinkyuketsu.pdf>

日時 1日目 平成27年10月10日(土) 12:00~17:00
2日目 平成27年10月11日(日) 9:00~16:00

会場 滋賀医科大学 医学部看護学科

参加費 日臨技会員5,000円 非会員10,000円
別途2日目昼食代として1,000円
(各都道府県臨床検査技師会のみの方は非会員扱いとなります)

募集人数 60名 講義 + 実技
(どちらか一方の募集はありません)

主催 日本臨床衛生検査技師会

共催 日本輸血・細胞治療学会

学術部 免疫血清検査部門 からお知らせ

免疫血清検査部門 定期講演会2

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今年度2回目の免疫血清検査部門定期講演会は、基本に立ち返ってみようと考えています。種類や濃度幅が大きくコストがかかりがちな精度管理について、その運用の「コツ」を英先生にご教授いただきます。一方、免疫系の機器はブラックボックス化されていることが多いのですが、今回特別にロシュ社の藤原先生がかなり奥深い秘密の部分までご披露いただけることになっております。非常に興味深い内容を肴に、講演会終了後は川辺でビールでもいかがでしょうか？

日時 7月22日(水) 18:30~20:00

会場 大阪市中央公会堂 B1大会議室

参加費 会員500円 非会員1,000円

定員 50名

連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 山本 憲司
E-mail: kns073@poh.osaka-med.ac.jp

内容

18:30~19:00

1. 免疫学的検査における精度管理のコツ
講師：株式会社ファルコバイオシステムズ
総合研究所検査二課 英 和良

19:00~20:00

2. 免疫機器の基礎原理
~機器の中はどんなってるの?~
講師：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
免疫生化学部 藤原 規弘

ACCESS

地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅下車1番出口から徒歩約5分
京阪電鉄「淀屋橋」駅下車18番出口から徒歩約5分
京阪電鉄中之島線「なにわ橋」駅下車1番出口すぐ



【世話人役名(部門責任者)変更のお知らせ】免疫血清検査部門

旧役名	新役名	氏名	所属施設名	電話番号
副責任者	責任者	山本 憲司	大阪医科大学附属病院	072-683-1221
世話人	副責任者	川原 宏恵	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2211

学術部 病理細胞検査部門からお知らせ

細胞診定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今月のテーマは泌尿器と体腔液の二つの領域について行います。泌尿器と体腔液の領域に関する検体処理法や基礎知識、出現する正常・良性異型細胞など良性病変から腫瘍性病変にわたり、分野ごと2名の講師に解説していただきます。

初心者の方はもちろん、経験者の方も知識の整理に役立つ絶好の機会です。みなさまぜひご参加ください。

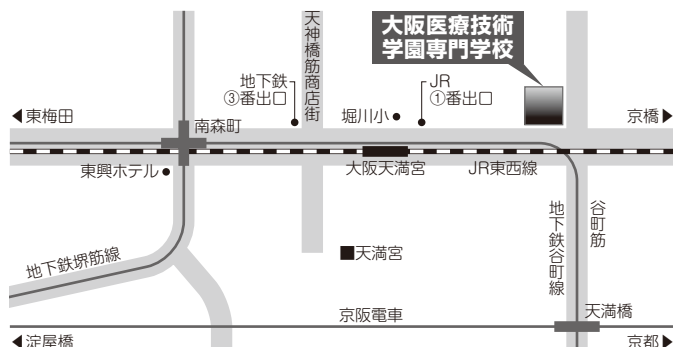
日時 平成27年7月13日(月) 18:30~20:30

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員1,000円 非会員1,500円

※大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gmail.com



1 「泌尿器」

講師：住友病院 今村 大輔

2 「体腔液」

講師：市立堺病院 佐々木 伸也

日臨技近畿支部医学検査学会

＜平成27年10月17日(土)・18日(日)＞
大阪国際交流センターにて開催

学会ホームページURL <http://www.osaka-amt.or.jp/kinki55/>

Theme

臨床検査から医療への主張
～点から線そして面へ、臨床検査の可能性を求めて～

近畿支部学会まであと3か月…。
来タレ悩メル人タチ
仲間ハ沢山イルジャーナイカ
解決ノ糸口ハ学会ニアル！

学術部 特別企画の紹介

血液検査部門：教育講演

10月17日(土) 14:30～15:30

Theme 「血液検査分野の国際的標準化の流れ」

ねらい

血液検査の国際標準化は、国際血液学標準化協議会（ICSH）、臨床・検査標準協会（CLSI）が中心となって進めており、基準分析法、血球形態グレーディング、破碎赤血球判別、検査前工程、単位、骨髓検査（検体・報告）を含む各種ガイドラインが公開されている。講演ではこれらのガイドライン、筆者らの経験をもとに日常検査に直接関連すると思われる内容を中心にご紹介するとともにわが国の現状と比較して今後を展望したい。

座長

梅村 茂人（滋賀県立成人病センター）

演者

近藤 弘（関西医療大学 保健医療学部
臨床検査学科）

血液検査部門：シンポジウム

10月18日(日) 13:20～15:50

Theme 「悪性リンパ腫の細胞像・関連検査と治療」

ねらい

悪性リンパ腫はリンパ球に由来する悪性腫瘍の総称で、リンパ節や節外の様々な部位に病変を形成する。リンパ節外臓器の中では末梢血や骨髓にリンパ腫細胞の浸潤が好発し、時には体腔液にも浸潤する。また、国内外の各種統計では悪性リンパ腫の罹患患者数は上昇傾向をたどっている。そのため血液担当技師はリンパ腫細胞に遭遇する機会が増えてきている。本シンポジウムでは各種検体に出現する悪性リンパ腫の細胞形態や鏡検ポイント、フローサイトメトリーや染色体検査の基本的な解釈および悪性リンパ腫の治療などを学び、悪性リンパ腫全般について総合的な理解を深めることを目的とする。

座長

森下 陽子（日本赤十字社和歌山医療センター）
吉川 慎一（吹田市民病院）

シンポジスト

1. 末梢血 & 骨髓像で観察されるリンパ腫細胞
田辺 祐也（株式会社ファルコバイオシステムズ
総合研究所）
2. 体腔液で観察されるリンパ腫細胞
三村 喜彦（兵庫県立がんセンター）
3. フローサイトメトリー
現場からのメッセージ
山口 直子（奈良県立医科大学）
4. 悪性リンパ腫に認められる染色体異常
市村 剛（株式会社エスアールエル
特殊検査部 特殊検査 I 課）
5. 悪性リンパ腫における治療
村頭 智（JCHO 京都鞍馬口医療センター
血液内科）

微生物検査部門：教育講演

10月17日(土) 13:20～14:50

Theme「次代を担う技師の育成と取り巻く環境について」

ねらい

多様化・迅速化していく感染症検査のなかで、その検査を担っていく検査技師育成の在り方について、また、今後必要とされる検査技師の将来像とはどのようなものなのか？現場教育に携わる技師の立場から現状と今後の展望を伝えていただく。

座長

幸福 知己 (住友病院)

演者

必要とされる微生物検査技師とは？
～目指せ、認定臨床微生物検査技師～
小森 敏明 (京都府立医科大学附属病院
臨床検査部)

微生物検査部門：シンポジウム

10月18日(日) 13:20～15:50

Theme「技術と臨床の相互関係(検査技術の発展と臨床への有用性)」

ねらい

感染症検査を取り巻く検査技術の新しい兆候と今後の展望を検査室と臨床側の双方向から見つめ、検査側からの要望や提案、臨床側からの期待や希望などをそれぞれの立場から報告していただき、今後の感染症検査の在り方、また、その有用性について全体で討議していただく。

座長

口広 智一 (公立那賀病院)
市村 佳彦 (大阪赤十字病院)

演者

1. 「ナノテクノロジーを応用した感受性測定の簡易迅速化」
松本 佳巳 (大阪大学 産業科学研究所
生体分子制御科学研究分野)
2. 「市中病院へのPOT法導入について」
近澤 秀己 (近江八幡市立総合医療センター
臨床検査科)
3. 「MALDI-TOF MSの微生物検査への応用」
中村 竜也 (神戸大学医学部附属病院
検査部/感染制御部)
4. 「感染症対策を考慮した感染症検査への期待」
藤田 直久 (京都府立医科大学 感染制御検査医学/
同附属病院 臨床検査部・感染対策部)

輸血検査部門：教育セミナー

10月18日(日) 9:00～9:30

Theme「実例から考えるリスク回避」

ねらい

輸血療法は、その有効性の高さから広く実施されているが、一方で一定のリスクを伴うことも事実である。これらのリスクについて十分に認識し、特段の注意を払う必要がある。そこで、リスク回避の方法やどのような対処の仕方があるかについて、実際の症例を提示しながら初級者でも分かりやすく解説していただく。

司会
座長

大西 修司 (関西医科大学附属枚方病院)

演者

井上 和子 (京都桂病院)

輸血検査部門：シンポジウム

10月18日(日) 9:40～11:40

Theme「輸血療法委員会の活動 ～輸血療法委員会は機能していますか？～」

ねらい

安全で安心な輸血を目的に各医療機関では、輸血療法委員会が設置されている。さらに、各医療機関が点となり合同輸血療法委員会へ発展し線として繋がり、より適正な輸血療法が可能になると考えている。今回、点となる施設を代表して中小病院、大病院、大学病院および、線として繋げる立場の血液センターからシンポジストを招き、それぞれの立場から現状を基にして講演していただき、今後の輸血療法の進歩発展を目指したシンポジウムとしたい。

司会
座長

多気 秀和 (京都第一赤十字病院)
森井 耕治 (和歌山労災病院)

演者

1. 中小規模病院における輸血療法委員会
～機能させるための苦悩～
吉田 正明 (滋賀病院)
2. 輸血療法委員会を通じた他職種との連携
押野 寛美 (福井県立病院)
3. 当院における輸血療法委員会
清川 知子 (大阪大学医学部附属病院)
4. 兵庫県合同輸血療法委員会の取り組み
～ワーキンググループの活動～
坊池 義浩 (兵庫県赤十字血液センター)

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

日臨技近畿支部 病理細胞検査部門研修会

Theme 「子宮頸部病変の基礎から応用:腺系病変を含めて」

CTクレジット取得予定

今回は、子宮頸部に限定し診断から治療まで最近の話題を各講師にお願いしております。さらに、頸部病変で問題となるAGCを含めた腺系病変についてAISの概念や臨床的取り扱いなどについて深めたいと考えております。皆様、ふるってご参加のほどよろしくお願いたします。

日時 平成27年8月29日(土) 14:00~17:05

会場 関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂

受講料 会員 3,000円(日臨技かつ府県臨技師会員)
非会員 5,000円(その他)

定員 100名(事前申込み制)
先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

主催 日臨技近畿支部病理細胞検査部門

担当 兵庫県臨床検査技師会 病理細胞検査研究班

受付期間 平成27年7月1日(水)~7月31日(金)

申込み方法 メールでの事前申込みとなります。件名に「近畿病理細胞診研修会」とご記載ください。
本文に以下の内容を入力し送信をお願いいたします。各施設から複数名の方が受講される場合も1人1通のメールを送信してください。
氏名(フリガナ)・勤務先/所属・勤務先住所(郵便番号も明記)・電話番号(内線)・会員種別(日臨技+府県会員・日臨技会員・府県会員・賛助会員・非会員)
所属技師会名・技師会会員番号

13:30~14:00 受付
14:00~14:05 開講式
14:05~15:00 次世代液状化検体細胞診システム「Cellprep法」と免疫染色「p16」
講師: ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 小林 義明
15:00~15:50 子宮頸部腺異型細胞と類似細胞について
講師: 大阪がん循環器病予防センター 田路 英作
16:00~17:00 子宮頸部病変の診断から治療まで:最近の話題
講師: 誠仁会 大久保病院 小笠原 利忠
17:00~17:05 閉講式

注意事項

1. 申込みメールを受信後、受付受理のメールを返信いたします。携帯電話からのメールを送られる場合、上記のアドレスからのメールを受信できる設定をお願いします。
2. 申込みメール送信後、1週間たっても返信がない場合は上記問合せ先までご連絡ください

問い合わせ先

公立学校共済組合 近畿中央病院 検査科 川村 道広
〒664-8533 兵庫県伊丹市車塚3-1
TEL: 072-781-3712 (内線651)
E-mail: hamt.byori.saibou@gmail.com

Voice

臨床検査技師教育機関からの声

臨地実習を終えて

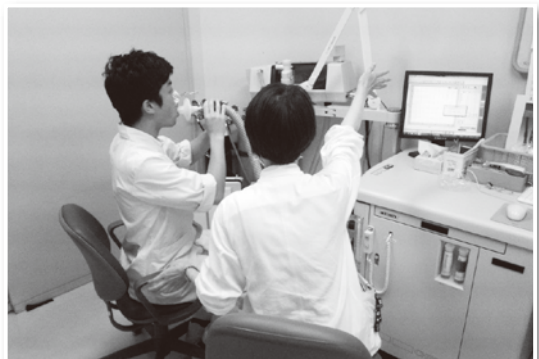
私は住友病院で臨地実習をさせていただきました。正直なところ臨地実習を行う目的をしっかりと理解していなかったのか、実習に行かずに国家試験の勉強をした方がいいのではないかと考えておりました。しかし、この考えはすぐには変わりました。学校での実習や授業では体験できない事が数多くあり、実際に患者さんから得たデータからなぜこのような症状が起こるのかということを経験豊富な先生方が、本気で私たちに教えることができました。このように体験を得られたのも、厳しくも優しくもありとても経験豊富な現場の先生方が、本気で私たちに向き合っていたからだと考えています。また、勉強だけではなく、臨床検査技師としての仕事への取り組み方や考え方など色々とお話していただきとても刺激になりました。

例えば、検体検査室の先生からは、「実際に患者さんを直接診ることはできないので患者さんの様子から病状予測もできないけれど、だからこそ、私たちがその患者さんの検体でおかしな点を見逃すとその方の人生を大きく変えてしまうことになる。だから、どんな検査でも真剣に検体に向き合って検査をしないとけない。」また、生態検査室での呼吸機能検査の際、先生からは、「患者さんと向き合って検査をするのだから、いかにリラックスをしてもらって良いデータを出してもらうのが肝心。それを実施するにはコミュニ

ケーションが大事で患者さんをよく観察してその人に合ったわかりやすい言葉を選んで、なるべく不安にさせないで検査をすることが大切。」など忘れられない言葉でもあり私の中で大きな財産となりました。

臨地実習はこんな貴重な体験もできる場であるからこそ、終了時には将来この仕事をする上での自信が生まれ、自分を大きく成長させてくれました。そして、このような体験をできる環境に早く参加したいといっそう強く思うようになりました。ご指導をいただきました先生方、本当にありがとうございました。必ず、来年同じ現場で活躍したいと思っております!

大阪行岡医療専門学校長柄校 3年 増田 泰三



大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ 平成27年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が異なりますので、ご注意ください。
詳細は大臨技ホームページをご覧ください。

※【重要】大臨技ニュース、大臨技ホームページを熟読の上、対応をお願いします。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落しされます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に、必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円を早急にお振込ください。

6月末日時点で会費未納の方には、「大臨技ニュース」等の当会発行物が送付されなくなりますので、ご了承ください。

3. 平成27年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会された方

大臨技新・再入会費2,000円をご返金いたしますので、大臨技事務局までご連絡ください。

■ 平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（大臨技のみの会員専用）について

平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」は、平成27年4月1日から6月1日からの申込分は締切りしました。

6月以降のお申込は、加入期間が8月1日（8ヵ月間）からの保険となり、保険料は1,970円で、締切は7月25日です。8月以降の募集はございませんので、加入を希望される方はお早めにお申込ください。

平成27年度「年会費」納入の際に一緒に加入手続きをお願いします。

※申込みには、「保険加入依頼書」の提出と保険料納入の両方が必要です。両方を確認しましたら、加入手続きを行います。

※大臨技臨床検査技師賠償責任保険への加入は、毎年度に申込みが必要です。

※一旦納入された保険料は返金できませんのでご注意ください。

■ 大臨技退会申請について

大臨技退会を希望される方は、大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

■ 平成27年度大臨技会員証について

第2回目の発送（4月以降に年会費を納入された方）は、7月末日頃の予定。

第3回目の発送（7月以降に年会費を納入された方）は、10月25日頃の予定。

*会員証が届くまでの間に、勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入の上、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。

再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録されます。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項ご記入のうえ、当会事務局までご提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成27年度 第2回(5月7日)開催分

1. 平成27年度定時総会案が理事会で承認された。
2. 大阪府提出用事業報告について確認をした。
3. 各部の会計報告について、近々柴監事より説明会を当会事務局で開催する予定。
4. 当会ホームページのシステム管理をアウトソーシングすることにした。
5. 都道府県技師会会員管理システムが見直しされるにあたり、吉本事務局長を日臨技の説明会に派遣する。

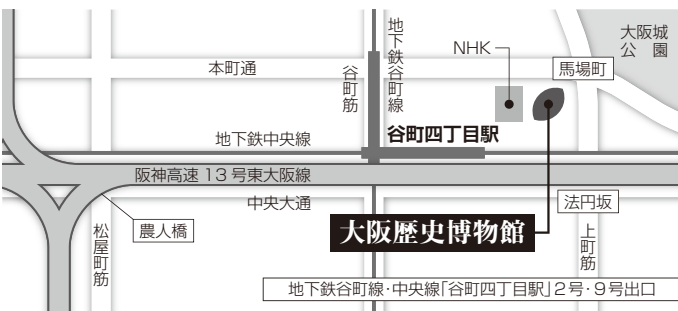
第10回 大臨技教育セミナー

大阪府下の臨床検査教育機関の学生さんを対象にした就職先を考えてもらうためのセミナーです。「臨床検査技師はどこで働いているのか？」各学校の卒業生に就職した先の業務内容や抱負を語ってもらいます。第Ⅰ部教育講演では、うま味の科学について味の素株式会社の菅沼先生に実際に体験してもらいながら学んでもらうスタイルでお話いただきます。

日時 平成27年7月18日(土) 13:30~16:30

会場 大阪歴史博物館 4階講堂
4階まではエレベーターまたはエスカレーターをご利用ください。

連絡先 関西医科大学附属滝井病院 高田 厚照
E-mail: takada@takii.kmu.ac.jp



開会の辞 13:30~13:35

大阪府臨床検査技師会 会長 竹浦 久司

Ⅰ 教育講演 13:35~14:35

「うま味の科学」~グルタミン酸の旨味と新しい有用性について~

講師: 味の素株式会社 大阪支社 営業企画グループ 菅沼 公恵
司会: 日本医療学院専門学校 米良 友宏

Ⅱ ワークショップ 14:45~15:45

司会: 大阪行岡医療専門学校長柄校 小市 加陽子

「いろいろな職場で活躍する先輩が抱負を語る」

1. 大阪大学推薦者「企業に勤務する立場から」
エーザイ株式会社 河内 翼
2. 大阪医療推薦者「内視鏡検査に携わる立場から」
大阪警察病院 中村 有希
3. 日本医療推薦者「産科領域の病院に勤務する立場から」
小阪産病院 下本 知子
4. 行岡医療推薦者「CRCの企業に勤務する立場から」
株式会社イーピーメント 芦田 悠里衣
5. 大臨技推薦者「認定一般検査技師に求められるもの」
大阪大学医学部附属病院 堀田 真希

総合討論 15:55~16:25

司会: 大阪医療技術学園専門学校 松良 尚子

閉会の辞 16:25~16:30

大阪大学医学部保健学科 稲垣 忍

自動化学発光酵素免疫分析装置

スフィアライトワコー

SphereLight Wako

- 迅速報告20分
- 処理能力 180テスト/時間
- 最大24項目をフルランダムアクセス処理



簡単・迅速を
追求しました。

医療機器届出番号:13B1X00134000024

HIGH
PERFORMANCE

腫瘍マーカー	AFP、CEA、CA19-9、CA125、PSA、NSE、proGRP、CA15-3、PVIKA II
甲状腺	FT3、FT4、T3、T4、TSH
他ホルモン	PRL、LH、FSH、i-PTH、C-ペプチド、インシュリン
感染症	HCV抗体、HBs抗原、HBs抗体、TP抗体、Hビロリ抗体
心疾患	NT-proBNP、トロポニンT、CK-MB、ミオグロビン
その他	ペプシノゲンI、ペプシノゲンII、フェリチン、IgE、β2-m、PCT

[機器・試薬販売元] [試薬製造販売元]

和光純薬工業株式会社

[試薬製造販売元]

三洋化成
工業株式会社

[機器製造販売元]

日立アロカメディカル株式会社

【問い合わせ先】

和光純薬工業株式会社

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
TEL: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成27年8月号の原稿メ切は7月3日(金)、9月号は8月1日(土)です。